

少しでも施工後の「クレーム」や無駄な出勤回数を減らせないか！？

抜群の追い出し効果！ ラットアウト RatOut

「プロが納得」する「プロ仕様」のネズミ忌避スプレー

防鼠のプロが実際現場で使用し共同開発を行いました。

「これが無くなると困る！」と発言するラットアウトとは

ラットアウトを吸引及び身体に付着することで感じる「刺激と不快感」によって忌避させることを目的とした防鼠製品です。

高濃度カプサイシンをベースに数種類の有効な独自の木酢液、複数のハーブ、フルボ酸、キトサンなどを配合

ネズミが吸引後、強烈な刺激と不快感をあたえニオイだけでは忌避できなかったねずみを寄せ付けなくします。



防鼠施工の補助アイテムとして毎月の点検時に使用することで効果を発揮します。

集中捕獲時に使用することにより、捕獲率が大幅にアップ！

今まで小ネズミしかかからなかった現場でも効果的です

使い方次第で「作業効率・防鼠効果が上がる」ねずみ忌避スプレー

■ 防鼠管理を行っていくうえで、改善しにくい事柄に対しての対処作業に。

- ❗ 店舗内には出没しなくなったが、天井裏を走る音でお客様から度々呼び出しの相談がある。
- ❗ トラッピングによる捕獲率が下がってきた。小ねずみは捕獲できるが親ねずみがかからない。
- ❗ どうしても手の届かない場所に出没孔がある。
- ❗ 同じ場所に何度も営巣される。

■ 本品はもちろん万能ではありません。しかし、本品の効果的な使用で、テストしていただいた会社様の出勤回数が確実に減り、そのことによる時間的ロスが減少したと喜んでいただいております。

【使用方法】

■ 使用前によく振り10倍に希釈したあとネズミの出没箇所である「出沒孔」「通り道」「巣」「隠れ場所」「遊び場所」などに使用してください。使用箇所、範囲によりハndsプレー、噴霧機、ULVにて散布する

■ 集中捕獲時に使用すると捕獲率が格段に向上します。

【注意事項】

- 作業者はゴーグル、マスク、手袋を装着する
- 作業箇所に人がいないことを充分確認する
- 食品はもちろん、食品など飲食物に混入の恐れのある容器類や食器類、包装資材類及び場所には使用しない
- 配線、電源などへの散布はおこなわない
- 侵入孔閉塞に使用



閉塞作業箇所のすぐ横に新たな侵入孔確認



閉塞前に侵入孔からラットアウトをスプレー



内部にも入念にスプレーする



スプレー後閉塞を行う



閉塞作業



閉塞後周辺にもラットアウトをスプレーする

カウンター内が空洞になっておりそこから孔を開け店内に侵入していた。セメントにて閉塞作業を行ったが、すぐに隣の場所から孔を開け侵入してきた。
ラットアウトをスプレー後閉塞を行う。それ以降付近からの新たな侵入孔はない。

■ 侵入孔閉塞時に使用 閉塞困難箇所



出沒箇所はかなり狭くなっており作業は困難



防鼠ブラシで閉塞した跡があるが横に新たな
進入孔確認

この場所は最大で 30 cmの幅しかなくまたその
手前にも固定作業台が配置されており作業困難
箇所であった



進入孔及び周辺にラットアウトをスプレー



構造上隣接店舗からの進入も考えられるので
防鼠ブラシを設置



防鼠ブラシ及びラットサインの認められる
箇所にもラットアウトをスプレーする

この店舗は食品売り場の売店でビル管理側にてネズミ対策をしているが効果無く、お店の方が困っていた。売店なので作りがオープンであり前面通路及び隣接店舗、店舗内出沒孔よりネズミが侵入しており毎朝大量の糞の清掃を余儀なくされている。ラットアウトを侵入孔及び出沒形跡箇所、防鼠ブラシなどにスプレーすることにより以降出沒がなくなった。

■ 営巣除去後に使用



棚の後ろにある隠れ場所と営巣箇所



脱糞跡が今でも確認できる状態



閉塞したプレートを外すと

空洞になっており以前は営巣箇所として異臭を放っていた→



その奥にはさらに隙間が確認できる



毎月の点検時にスプレー。

営巣箇所を撤去しても次の点検時には再び営巣がみられ、撤去を繰り返すということが続いていた。
毎月の点検時にラットアウトを使用後、徐々に脱糞などの形跡が減少し巣作りはなくなった。

■ 侵入孔に使用 (捕獲困難対策)



ディッシュアップ収納棚内↑



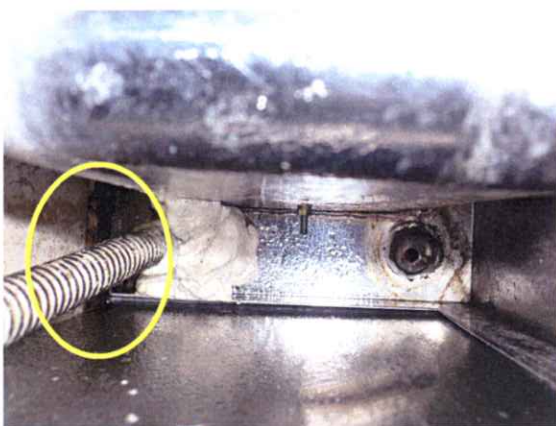
侵入孔確認→



ラットアウトをスプレー



シンク下より頻繁に出没



侵入孔確認



ラットアウトスプレー

地下街テナント飲食店 ビル管理業者が定期的にネズミ駆除作業を行っている。トラッピングによる捕獲がほとんど無い状況が続いていた。店舗側の依頼で出没孔、出没箇所、などのラットアウトをスプレー。翌日 4 頭が捕獲された。

■営巣防止対策



店舗前のバリアフリー用スロープ



スロープを動かすと巣を確認



撤去清掃



撤去清掃後ラットアウトをスプレー



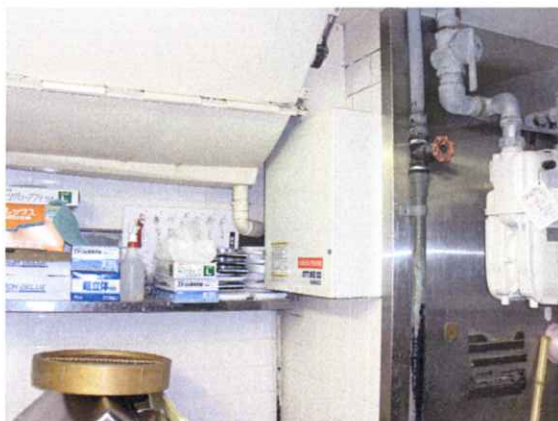
たっぷりとスプレーするのがコツ



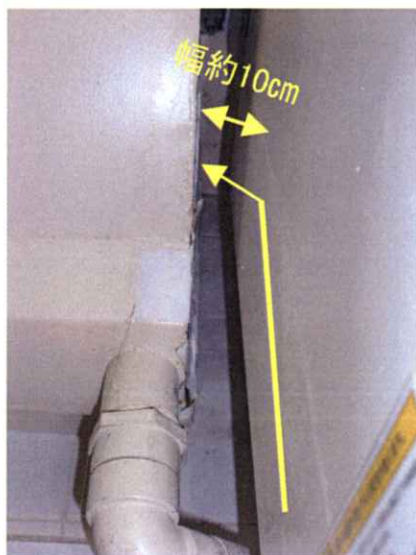
入念にスプレーする

道頓堀にある飲食店 店舗前にてネズミを見かける。お客様への印象が良くない。何とかならないか？とのことで現場調査を行った。スロープ下に営巣確認、除去清掃後ラットアウトをスプレーする。その後ネズミの姿も営巣もなくなった。

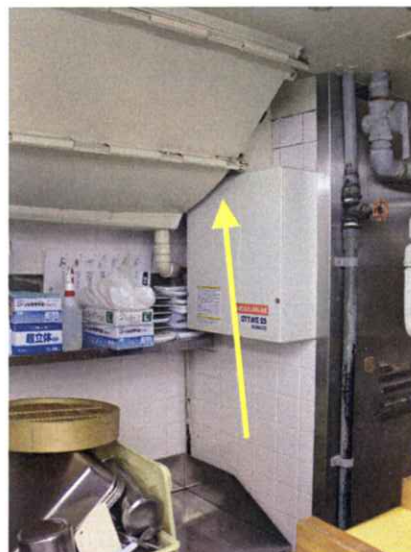
■ 侵入孔閉塞時に使用 閉塞困難箇所



この周辺にて頻繁に見かけるとのこと



壁面、パイプなどにラットサイン確認
隙間上部に侵入孔がある可能性大



調査するとダクトと火炎伝達防止装置
制御盤の隙間がありラットサイン確認



隙間よりラットアウトをスプレー



進入孔およびラットサイン箇所へスプレー

駅コンコース内テイクアウト店 お店の方が朝出勤後ネズミをなんとか見かけるようになる
目撃箇所周辺に大量の脱糞あり。調査するとダクト周辺にラットサイン確認、上部に侵入孔がある可能性大
ラットアウトを隙間よりスプレー。一週間後に改めて訪問施工、その後出没が止まった。

■ 侵入孔に使用



←

お店の方が侵入孔を発見し閉塞を試みたが
何度も再進入されて困っていた
閉塞方法（使用材等）に改善点があったが
そのままの状態でラットアウトをスプレー
することにした。

新しい侵入孔を確認→
新たな閉塞作業は行わずラットアウトのみを
スプレーすることにする



←

進入孔を中心に周辺にスプレーする

駅フードエリア内テイクアウト店

営業中は出没しない状態だが閉店～開店までの間に侵入あり、朝、脱糞などの清掃で困っていた。

お店の方が侵入孔を見つけ閉塞を試みたがすぐに新しい侵入孔を開けられあきらめていた。

調査すると閉塞に使用する材料など改善点がみられたが、そのままの状態でラットアウトをスプレーした
1ヶ月経過後訪問した時点で「スプレー後侵入はなくなった」と報告を受けた

■ 出没箇所に施工



店舗内収納庫扉部分にてネズミによる被害あり

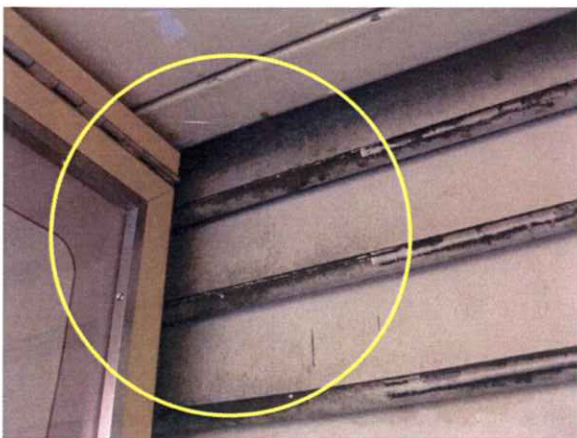
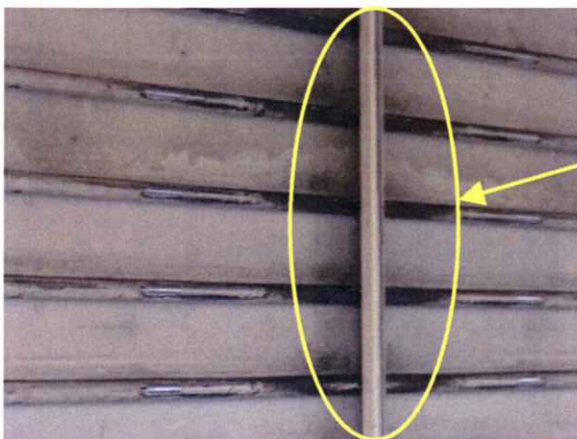


←庫内にて脱糞多数確認。

床面及び柱部、壁面に RatOut をスプレーする



←↑シャッター部分にネズミ侵入形跡確認



シャッター部分にも RatOut をスプレーする

駅中惣菜売店

ゴキブリ管理物件にてネズミの相談アリ。デベロッパー側で業者が管理しているが一向に減らないとのこと。出没箇所へ RatOut をスプレーする。次月訪問時には出没被害（脱糞など）がほとんど無くなったとのこと。

Rat Out ラットアウト

使用方法

■原液を 10 に希釈後使用します。

希釈はなるべく使用直前に行い、長期間保存せずにできるだけ早く使い切るようにしてください。

■希釈前、使用前にはよく振ってください。

■散布はハンドスプレー、噴霧機、ULV など用途・使用範囲に応じて使い分けてください。

作業時はマスク、ゴーグル、手袋、を着用し作業影響範囲の安全を考慮の上ご使用ください。

■電気関係（配線、コンセント）などに注意して作業を行ってください。

■RatOut は追い出し効果（忌避力）が非常に高い為、集中捕獲時にご使用ください。

トラップを配置したあとに噴霧します。パニックをおこしたネズミが捕獲されやすくなります。

広さなどに応じて使用機器を選んでください。

作業上の注意点

■ご使用の際はマスク、メガネ、手袋を着用してください。

■作業箇所に人がいないことを充分確認してください。

■希釈は使用前に行い長期間放置しないでください。

■食品はもちろん食品等飲食物に混入の恐れのある容器類包装資材類および場所には使用しないでください。

■人体および人の直接触れる場所へは使用しないでください。

■ペットや家畜などいる場所では使用しないでください。

■塗布面の材質によっては染みになる恐れがありますのであらかじめ目立たないところでテストしてください。

■天井裏や厨房内配線などへはショートなどの恐れがあるため注意してスプレーしてください。

取り扱い上の注意点

■用途以外にはご使用にならないでください。

■本品を誤って口や目に入った場合は水でよくすすいでください。

■皮膚についた場合は石鹸にて良く洗ってください。

■万一異常が見られた場合は医師に相談してください。

■薬剤によってアレルギー症状やかぶれ等を起こしやすい体質の方はご使用にならないでください。

■本品はねずみが嫌う成分を用いていますが、執着度の高いねずみには効果が出にくい場合があります。

■粘性はありますが液垂れはおきますので施工時充分ご注意ください。

■保管は高温多湿を避け作業以外取り扱わないようにご注意ください

■廃棄の際はその地域の指定方法に従ってください。